



平成27年3月26日

各位

上場会社名 昭和電工株式会社
コード番号 4004 東証第1部
代表者 取締役社長 市川秀夫
問合せ先 財務・経理部 IR室長 加藤信裕
TEL (03) 5470 -3323

平成 26 年度訂正四半期報告書の提出及び決算短信の訂正に関するお知らせ

当社は、当社連結子会社昭光通商株式会社が、同社の連結子会社における会計処理の誤りが判明し四半期報告書及び決算短信を訂正することとなったため、この訂正にあわせて下記の訂正四半期報告書を関東財務局に提出するとともに、決算短信を訂正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 訂正報告書及び訂正を行った決算短信

(1) 訂正報告書

訂正四半期報告書	第 2 四半期	(平成 26 年 4 月 1 日～6 月 30 日)
	第 3 四半期	(平成 26 年 7 月 1 日～9 月 30 日)

(2) 訂正を行った決算短信

平成 26 年 12 月期	第 2 四半期決算短信	[日本基準]	(連結)
平成 26 年 12 月期	第 3 四半期決算短信	[日本基準]	(連結)
平成 26 年 12 月期	決算短信	[日本基準]	(連結)

2. 訂正の理由

当社の子会社昭光通商株式会社の商社子会社である昭光通商（上海）有限公司（以下、「昭光通商（上海）」という。）は、中国国内において鉄鋼関連製品の商取引を行っておりました。

昭光通商（上海）は、仕入先商社及び販売先商社から受領した証憑に基づき、売上及び仕入を計上しておりましたが、従来順調であった代金の回収について、平成 26 年 12 月入金予定分に滞留が生じました。そこで、昭光通商（上海）より販売先商社に督促しましたところ、今年 3 月上旬、平成 26 年 6 月以降の売上について製造元から製品の出荷がなされていないこと、また納品が無いにもかかわらず販売先から受領書が発行されていたことなどが判明しました。

このため、平成 26 年 6 月以降の売上及び仕入を取り消します。

なお、昭光通商株式会社が社内調査を実施致しましたが、昭光通商（上海）の社員が不適切な取引に関与したことは認められず、他の取引においても問題はありませんでした。今後は再発防止に十分注意していく所存です。

株主・投資家様及び市場関係者様には、ご迷惑をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。

3. 訂正の内容

平成 26 年 12 月期において、売上高が 1,944 百万円減少し、営業利益が 105 百万円減少します。以下、経常利益が 105 百万円、当期純利益が 42 百万円減少いたします。これに伴い、総資産が 124 百万円、純資産が 108 百万円減少いたします。各四半期の影響額につきましては、4. 訂正の概要をご参照ください。

4. 訂正の概要

(単位：百万円)

		訂正前	訂正後	影響額
平成 26 年 12 月期 第 2 四半期	売上高	413,606	413,384	△222
	営業利益	10,542	10,533	△9
	経常利益	7,210	7,201	△9
	四半期純利益	△3,433	△3,436	△3
	総資産	966,500	966,491	△9
	純資産	310,609	310,602	△7
平成 26 年 12 月期 第 3 四半期	売上高	647,560	646,321	△1,238
	営業利益	18,229	18,205	△24
	経常利益	17,057	17,033	△24
	四半期純利益	2,179	2,171	△8
	総資産	996,009	995,979	△30
	純資産	314,567	314,547	△19
平成 26 年 12 月期	売上高	878,524	876,580	△1,944
	営業利益	21,019	20,915	△105
	経常利益	22,206	22,102	△105
	当期純利益	3,542	3,500	△42
	総資産	1,011,207	1,011,083	△124
	純資産	320,612	320,504	△108

以上